

解 答 速 報

藤田医科大学(後期) 英語

2023年3月2日実施

マーク解答

第1問	1	2	3	4	5	6		
	(4)	(2)	(1)	(2)	(4)	(1)		
第2問	7	8	9	10	11	12	13	14
	(1)	(3)	(3)	(5)	(7)	(3)	(7)	(3)
第3問	15	16	17	18				
	(2)	(3)	(4)	(3)				
第4問	19	20	21	22				
	(2)	(2)	(4)	(3)				

記述解答

第5問

問 1	(i) 皮膚が緑色に変化し	(ii) 腹部の細菌が急速に増殖する。
	(iii) 死体が膨張し、臭いを発するようになる。	
	(iv) 緑がかった黒色の血管が皮膚の表面に透けて見えるようになる。	
	(v) 死体の膨張が終わり、器官や組織が柔らかくなる。	
問 2	死体から血液やその他の体液を抜き取り、静脈を通じて死体を分解する細菌の活動を止める化学物質である防腐処理液を血管に流し込む。	
問 3	(・ ambient temperature ・ soil acidity ・ coffin materials) ・ 防腐処理の有無とその作業の精度 ・ 死体に含まれる脂肪や筋肉の量 ・ 生前の化学療法や抗生物質の投与の有無 ・ 死体を取り巻く環境の湿度	
問 4	え	

〈〈 模試・講座のご案内 〉〉

メビオ学校説明会・無料体験を実施しています

※詳細は最終面をご確認ください

第6問

(1)	But that figure has fallen to just six this year as of August thanks to efforts led by a U.S. nongovernmental organization to eradicate the disease. (別解) However, the eradication efforts mainly led by an NGO in the United States of America have led to the drop in the number to only six this year as of August.
(2)	While the death rate for the disease is low, the extreme pain is long-lasting, leaving the patient unable to work or do household chores. (別解) The mortality rate from the disease is low, but the severe pain lasts long and the infected person becomes unable to work or do housework.
(3)	Even after wells were built, many residents did not use them, saying that the water in the pond they were used to drinking from tasted better. (別解) Even after the wells were made, many villagers said the pond water they were accustomed to drinking tasted better and they didn't use them.

解説

第1問

文法・語法

- 問 1. (4) “He will have done the job by the time we get back to our office.”
<by the time S' V' ~> 「S'がV'するときまでに」のV'の時制が現在形で未来のことを表していると予想できるので、主文の動詞の時制としては未来完了形にする。
- 問 2. (2) “~ cow's milk was made into various other dairy products.”
<be made into ~> 「~に加工される」
(1) <be made from ~> 「~から作られる(~は「原料」)」
(3) <be made of ~> 「~から作られる(~は「材料」)」
- 問 3. (1) “A number of people ~ escaped from ...”
<a number of ~> 「多くの~」
(4) the number of ~ 「~の数」
- 問 4. (2) “~ he could be cured of ...”
<cure A of B> 「AのBを治す」これを受動態にすると、A is cured of B となる。
(1) <care about ~> 「~に関心がある」
(3) <recover from ~> 「~から回復する」
(4) <save A from B> 「AをBから救う」
- 問 5. (4) “~ is almost on the verge of ~”
<on the verge of ~> 「今にも~しようとして」
(1) <on behalf of ~> 「~に代わって、~のために」
(2) <in case of ~> 「~の場合は」
(3) <on the part of ~> 「~の側で」
- 問 6. (1) “~ the man and his dog that were carried away by the river.”
先行詞が “the man and his dog” と「人」と「人以外」の場合、関係代名詞 that を用いる。

第2問

語句整序

問 1. (1) (3) **You might as well let him go (.)**

<might as well do ~> 「～してもよい、～したほうがよい」

<let O do ~> 「O に～させてやる」

問 2. (3) (5) **Though numbers have changed (, our) philosophy never has (.)**

主文は “our philosophy has never changed.” とすべきところだが、changed は繰り返しなので省略される。その場合、never の位置が変わり、代動詞や助動詞の前に置かれる。

例を挙げると、“Have you ever been to Hakone?” “No, I never have.” といった会話での応答の文で確認できる。他にも “He never has been and never will be rich.” というように対比をする場合にも同様の語順変化が生じる。問 3. (7) (3) **She is this prefecture’s first female governor ever (.)**

<the first ~ ever> 「(これまでで)初めての～」

ever は最上級の後ろで用いられて、「今までで、これまでに」といった意味であるが、first や only とともに用いることも可能である。例を挙げると、“for the first time ever”、“He is the first man ever to go into space.”、“She is the only woman ever to have held the post.” などである。問 4. (7) (3) **Why did you rent that large a (car)?**

副詞の that は so, as, too などと同様に特殊な語順 <that +形容詞+ a(an)+名詞> となる。

第3問

長文総合

問 1. (2) 「～の影響を受けない、～を免れる」

空所を含む 1 文のおよその意味は「では水族館でさえ、世界中の多くの国々を悩ます経済的苦難 (あ) でないのですね」である。箱根園水族館の代表の 1 つ目の発言に、“~inflation and rising prices have meant a change in diet for our penguins and otters.” 「インフレと物価上昇により当館のペンギンとカワウソの食事を変更せざるをえなかった」とあり、「インフレや物価上昇」という「経済的苦難」から「ペンギンとカワウソの食事を変更」という影響を受けてしまった(=こうした影響を免れることができなかった)のだとわかる。

問 2. (3) 「～に歓迎され」

空所を含む 1 文のおよその意味は「サバへの切り替えは当館のペンギンやカワウソ (い) なかった」である。箱根園水族館の代表は同じ発言でペンギンに言及し、“During a typical feeding session, if an aquarium employee waves a mackerel near a penguin, there’s no reaction. When the employee moves the fish closer to its beak, the penguin turns away.” 「通常のエサやりの時間に、水族館の職員がペンギンの近くでサバを揺り動かしても、反応は全くありません。職員がサバをくちばしの近くまで持っていくと、そっぽを向いてしまいます」と述べている。また続けてカワウソに関して、“If an employee tries to tempt an otter with mackerel, the otter sniffs the fish and then runs away.” 「職員がサバでカワウソの食欲をそそろうとしても、鼻でくくんくん嗅いだあとと逃げてしまいます」と述べている。以上より、サバへの切り替えはペンギンやカワウソからは「歓迎されなかった」と言える。

問 3. (4) 「動物にアジをエサとして与える費用は、動物にサバをエサとして与える費用を上回る」

箱根園水族館の代表の 2 つ目の発言に、“~ the price of aji has increased by 20% to 30% since last year. So to cut costs, in May, the aquarium switched to a cheaper alternative — ‘saba’ or mackerel.” 「アジが昨年より 20%から 30%ほど値上がりしました。ですので、当館は経費削減のため、5月にエサをより安価な代用品である『サバ』、英語で言う mackerel へと変更いたしました」とある。

問 4. (3) 「動物たちに食べさせる新しい手段を思いつく必要があった」

箱根園水族館の代表の5つ目の発言に、“~ we had to get creative to encourage the animals to eat — for instance, the otters and penguins appear more willing to eat the mackerel when it is mixed with pieces of aji.”
「私たちは動物たちを食べる気にさせるため、頭を使わなければなりません。たとえば、サバをアジと混ぜて与えたときには、カワウソもペンギンもまだ食べる気を起こしてくれるようです」とある。

第4問

長文総合

問 1. (2) The availability of cobalt is not the only complication.

空所(あ)を含む1文のおおよその意味は、「コバルトが入手できるかどうかは唯一の～であるのではない」である。空所に続く第5段落第2文が、“The balance of **other** metals common in cathodes can also make the manufacturing process **longer and more hazardous**.” であることに注目したい。その1文のおよその意味は「また、正極に一般に含まれる他の金属のバランスも、製造工程を長く危険なものとする可能性がある」である。ここから予想できるのは、空所(あ)を含む1文が「厄介なのはコバルトだけではない」という内容になるということである。選択肢の中でマイナスの意味内容をもつのは(2) complication 「厄介な問題」だけである。

問 2. (2) Using this method, the time required to make particles and prepare for the next cathode batch drops from as many as a few days to 12 hours.

空所(い)を含む1文のおよその意味は、「粒子を作り出して、次の正極製造分の用意をするために必要とされる時間は、～」である。この前文で、“The hydrothermal synthesis method **is also much faster**~” とある。これを参照すると、空所には新たに開発された水熱合成の方法により、電極形成の速度の「改善」がもたらされたと解釈できる。この内容を表すものは(2) 「2、3日もあったものから12時間へと低下した」である。

問 3. (1) 「その原料のコバルトは米国で採掘、精製されている」

第4段落第1文の内容に矛盾する。当該文は、“The first obstacle is a reliance on cobalt, a rare metal and refined **abroad**.” であり、そのおよその意味は、「第一の障害は、海外で採掘、精製されるレアメタルであるコバルトに依存していることだ」である。

問 4. (3) 「新たに開発された材料は、すでに使用されている電池の製造工程に組み込むことができる」

最終段落第1文に合致する。当該文は、“Because its properties are similar to those of today’s cobalt-based cathodes, the new material can be seamlessly integrated into existing battery manufacturing processes.” であり、そのおよその意味は「この新たな材料は、現在のコバルト製正極と特性が似ているので、既存の電池製造工程に円滑に組み込むことができる」である。

第5問

長文総合 (※以下解説の段落番号は、問5で段落挿入を行った上での番号となる。)

問 1. 白骨化に至るまでに死体に生じる変化は、第4段落から第6段落にかけて述べられている。第4段落第2文に、“~, cells release enzymes~, which break down the cells themselves,~” とあり、設問中の第1段階「細胞が自身の放出した酵素により分解される」に対応する。

続く第5段落第1文および第2文前半に、“Putrefaction, or the decomposition~, can **turn parts of a body’s skin green**~. **This occurs simultaneously** as **bacteria in the abdomen rapidly multiply**,~” とあり、第2段階「(i)皮膚が緑色に変化し、同時に(ii)腹部の細菌が急速に増殖する」に対応する。

さらに同文後半の“~, creating gases that cause **the body to bloat and smell**.” と第6段落第1文の“During this bloating stage, **greenish-black blood vessels can be seen through the skin**~” が第3段階「発生したガスにより、(iii)死体が膨張し、臭いを発するようになる。それとともに、(iv)緑がかった黒

色の血管が皮膚の表面に透けて見えるようになる」に対応する。

続く第6段落第2文前半の“~, the bloat collapses, and ~, the body’s organs and tissues soften, ~”が第4段階「(v)死体の膨張が終わり、器官や組織が柔らかくなる」に対応する。(なお、同文後半の“~, and life forms such as insects and microbes eat the remaining tissues, leaving the skeletal remains.”は第5段階「残った軟部組織が昆虫や微生物に食べられる」と第6段階「骨だけが残る」に対応することが確認できる。)

問2. 防腐処理に関しては、第8段落第1文“To delay decay, embalmers can drain the blood and other fluids from a corpse and replace it with embalming fluids they inject into the veins.”および第2文“These chemicals, which act as preservatives, stop the bacterial activity that breaks down the body.”に述べられている。この2文より、「死体から血液やその他の体液を抜き取り、静脈を通じて防腐処理液を血管に流し込む」作業であり、その防腐処理液は「死体を分解する細菌の活動を止める化学物質」であることがわかる。

問3. 死体の分解にかかる時間に影響する要因として、解答欄に ambient temperature, soil acidity, coffin materials はすでに記載されている状況で、それ以外の要因を日本語で全て挙げよ、という設問である。ambient temperature については第5段落に、soil acidity については第12段落にそれぞれ詳しい説明がある。そうすると coffin materials については、最終段落の「内張り」を棺の材質と解釈するなら、これを要因として解答に含める必要はない、ということになるが、これについては後述する。

第8段落から第10段落にかけて、防腐処理が分解にかかる時間に及ぼす影響が説明されており、第11段落ではさらに防腐処理作業そのものの精度も分解の進行に影響することが述べられている。以上をまずまとめるならば、死体の分解にかかる時間に影響する要因は「防腐処理の有無とその作業の精度」である。

次に第13段落で死体が肥満体である場合が取り上げられ、蛆の嗜好が原因で、死体に含まれる脂肪と筋肉の量も分解に要する時間に影響することがわかる。以上をとまとめるならば、死体の分解にかかる時間に影響する要因は「死体に含まれる脂肪や筋肉の量」である。

最終段落で述べられる「内張り」を coffin materials と見なすかどうかは判断の難しいところである。その場合、material かどうかの判断を避けて、つまり内張りそのものには触れずに、純粋に死体の分解にかかる時間に影響する要因として、「死体の置かれた環境の湿度状況」といったように答えを加えることもできるだろう。

問4. 挿入すべき段落は次の通り。

As an example, he pointed to the case of slain civil rights leader Medgar Evers, who was buried in 1963 **after being embalmed**. When his body was exhumed for evidence in a 1991 murder trial, Wescott said, “**his body was so well preserved that they let his son in to see him.**”

「彼は一例として、殺害された公民権運動の指導者メドガー・エヴァースの事例を指摘した。エヴァースは防腐処理を施された後、1963年に埋葬された。ウェスコットが言うには、1991年の殺人事件の裁判における証拠として、彼の遺体が掘り起こされたとき、『彼の遺体はとても保存状態が良好だったので、彼の息子が面会のために中に入ることを許されたのです』

この内容から、挿入すべき段落は「防腐処理の効果」について述べた後でなければならないことがわかる。そして、それが述べられているのが第8段落最終文である。その1文のおよその意味は「『防腐処理が施されていれば、状況は一変するのです』とウェスコットは言った」である。

第6問

長文中和文英訳

- 問 1. 「しかし、アメリカのある NGO が中心となってその病気を撲滅しようとしてきたおかげで、今年はその数が 8 月現在でわずか 6 例にまで減少している」
本文中にある表現から、「中心となって～」は *mainly*～、「病気」は *disease*、「撲滅する」は *eradicate* / *completely eliminate*、「～のおかげで」は *thanks to*～、「撲滅しようとしてきた」は *have been leading eradication efforts* / *efforts have been made to eradicate*、「～の数が減少している」は *the number of～ has dropped* などを利用するとよい。「しかし」は *but* / *however*、「アメリカのある NGO」は *a U.S. nongovernmental organization* / *an NGO in the United States of America*、「今年」は *this year*、「8 月現在で」は *as of August*、「～にまで減少する」は *fall [decrease, drop, decline] to*～ などとするとよい。
- 問 2. 「その病気による死亡率は低い、激しい痛みが長期間続き、感染者は仕事や家事ができなくなってしまった」
本文中にある表現から、「激しい痛み」は *severe pain* / *a burning pain*、「感染者」は *the infected person* などを利用するとよい。「その病気による死亡率は低い」は *the death rate for the disease is low* / *the mortality rate from the disease is low*、「～が長期間続き」は *～be long-lasting* / *～last long* / *～continue for a long time*、「仕事や家事ができない」は *be unable to work or do household chores* / *can't work or do housework* などとするとよい。
- 問 3. 「井戸が作られた後も、多くの住民は飲み慣れている池の水のほうがおいしいと言って、それを使用しなかった」
本文中にある表現から、「井戸を作る」は *build wells*、「住民」は *residents* / *locals* / *villagers*、「池の水」は *pond water* などを利用するとよい。「飲み慣れている」は *be used to drinking* / *be accustomed to drinking*、「～のほうがおいしい」は *～taste better* などとするとよい。

講評

第1問	[文法・語法 4 択]	(標準)	標準的な良問。しっかり得点したい。
第2問	[語句整序]	(やや難)	副詞の位置、語順に関して注意を要する設問が含まれる。
第3問	[長文総合]	(やや易)	「物価高に対応する箱根園水族館の取り組み」に関するインタビュー記事を基にした英文。内容は平易で、根拠も見つけやすい。
第4問	[長文総合]	(標準)	「リチウムイオンバッテリーの新たな製法」に関する英文。語彙はやや難しいが、設問は取り組みやすい。
第5問	[長文総合]	(標準)	「死体の分解過程」に関する英文。説明文の空欄を埋める形式が出題された。いずれの設問も参照すべき箇所が明白で答えやすい。
第6問	[長文中英訳問題]	(標準)	「ギニア虫症の撲滅」に関する英文。必要な表現の多くは英文中にヒントがある。主に英文構造を正確に構成する力と基本的な表現が問われているが、取り組みやすい

第2問がやや難化した。第3問や第5問で若干の形式変化は見られたものの取り組み易い。全体としての難易度は昨年度と同等である。1次合格のための目標は65%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

<p>医学部進学予備校</p> <h1>メビオ</h1> <p>☎0120-146-156 https://www.mebio.co.jp/</p>	<p>医学部専門予備校</p>  <h1>YMS</h1> <p>heart of medicine ☎03-3370-0410 https://yms.ne.jp/</p>	<p>医学部専門予備校</p> <h1>英進館メビオ 福岡校</h1> <p>☎0120-192-215 https://www.mebio-eishinkan.com/</p>	 <p>登録はこちらから</p>
---	---	--	---

学校説明会 無料体験授業

詳しくはこちら



メビオ校舎にて実施中

メビオがどのようにしてこれまで医学部合格の実績を勝ち取ってきたか、そのメソッドについて説明いたします。また、メビオが誇る一流精鋭講師陣による無料体験授業を受講できます。

同日日に実施可能なメニュー

- ・学力診断テスト
- ・校舎見学
- ・寮見学
- ・学習相談

日時
毎日 10:00～20:00

場所
医学部進学予備校メビオ校舎

2泊3日無料体験

- ・3/ 5(日)～3/ 7(火)
- ・3/12(日)～3/14(火)

どちらか好きな日
をお選びください。

授業・食堂・寮 / 毎週日月火

多数の医学部合格者を生み出してきたメビオのすべてを2泊3日でじっくり無料体験できます。

- 「メビオの授業の様子を体感したい」
- 「どんな講師がいるか気になる」
- 「寮に入ろうか悩んでいる」

そんな方はぜひ一度体験してみてください。

通学生(寮利用なし)の無料体験も受け付けています。



詳しくは Web またはお電話で